

やすうら

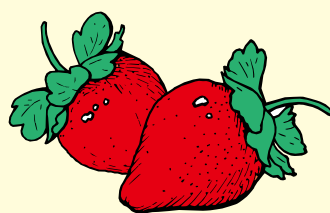
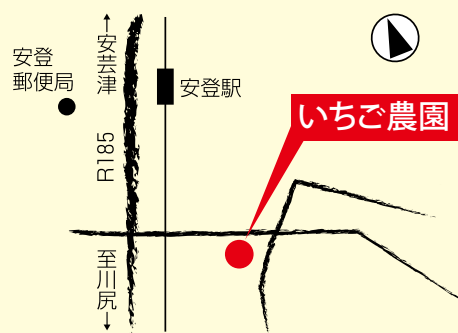
～イチゴ狩りで一期一会～

自身のイチゴ畑を無料開放し、地域子ども達に収穫体験を通じて、「親子の絆を深めてもらおう」と話すのは、安登の保護司である松井榮子さん。

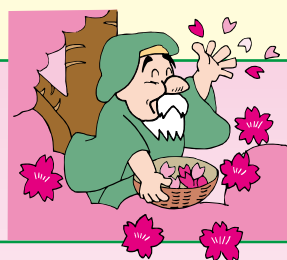
子ども達の笑顔が大好きで、このボランティアを始めて今年で13年になります。近所の保育所の園児や親子連れが多く訪れ、「見て・食べて・触って」自然とのふれあいを体感し、大変喜ばれています。

園児たちの可愛いお礼のお手紙に元気をもらい、「これからも頑張るよ」ととびっきりの笑顔を見せてくれました。

受入れは、5月頃から6月下旬までの予定です。



- 場 所 安浦町安登東5丁目8番2号
- お問い合わせ ☎(0823) 84-3125 (松井宅)



～安登の花咲か爺ちゃん～

「うわあ～、見てみて！！桜がすっごくキレイ～イ」

昭和から平成に変わる時の記念樹として、J R 安登駅のホームに桜の木を20本植えたのは、川森英智さん(91)。

以前から続けていた駅のホームの掃除に加え、毎日の水やりと草刈りと大変な時期があったが、春になると美しい姿を見せてくれる桜に毎年癒されるのだそうです。

「多くのJ R利用者らから、喜びの声や笑顔を受けると、苦労も吹き飛ぶんだよ」と話すその表情は、優しくて現代の『花咲か爺さん』そのものでした。

平成19年5月には、安登駅ホーム周辺の環境美化活動が評価され、J R 西日本から感謝状が送られました。

私たちの心に、満開の笑顔の花を咲かせてくれているのではないのでしょうか。



まちづくり情報誌

TANTO

No.2

安浦町まちづくり協議会

発行 平成22年2月10日

第3回

安浦かき祭り

海のゆりかご『アマモ』に優しく育てられた
プリプリ♪♪で自慢のかき



■内容

安浦の冬の味覚の代表「カキ」を堪能できるお祭りが、来る2月28日(日)に開催されます。安浦漁協青年部『若部海(わかぶかい)』を中心に、海の幸・山の幸を多く取りそろえております。「かき飯」・「かき汁」・「殻付きかき」・「ねぎ焼き」など安浦かきをふんだんに使ったかき料理が格安で味わえるのが魅力!!

イブニングフォーでも御馴染みの白樺悦味先生の簡単料理実演、家庭かき料理レシピの配布がされます。特に安浦ならではの「炉端焼きコーナー」は、自分たちでかき等を焼きながら食べていただくという新企画のコーナーもありますので、ご家族・ご友人とバーベキュー感覚でお楽しみ下さい。

- 開催日 2010年2月28日(日)
- 開催時間 9:00～売り切れ次第終了
- 場 所 呉市安浦町中央8丁目「実成新開グラウンド」
(駐車場あり 230台)



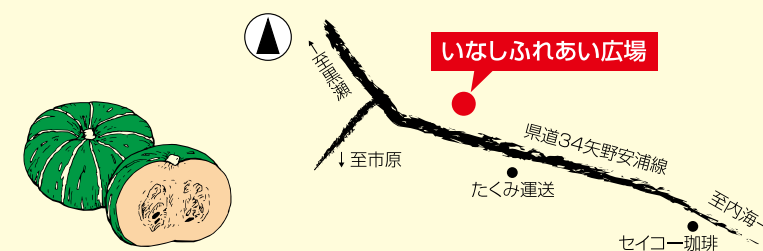
●お問い合わせ

安浦漁業協同組合「若部海(わかぶかい)」
☎(0823) 84-6331 (山根水産)

いなし・安浦青空市共同の青空市が始まります!!



今年4月から、毎月第3土曜日開催。(4月は17日開催)
地元の新鮮野菜・花・工芸品・フリーマーケットなど盛りだくさん。
出店者募集中です。町内の皆さんもご参加ください。



- 場 所 中畑の『いなし広場(野路西小学校跡地)』
- お問い合わせ 丸本 090-6414-5320

現在、毎月第4土曜日に安浦支所駐車場で開催している安浦青空市は4月からなくなります。

ちょっと変わってる？ 三津口の神明祭(とんど)



今年も、1月始めから2月にかけて町内では各地域で神明祭しんめいさいが行われています。(今年は23自治会が開催)

三津口では、今から約200年前の江戸時代後期から始まったと言われており、厄年の男女がその年の無病息災を祈願したことに由来します。

旧暦の1月15日(今年は2月28日)、三津口の神明祭の朝は早く、早朝5時頃から集まり、まだ辺りが暗い内から神明(とんど)に火を入れます。その残り火で焼いた餅を家族で食べれば、その年は健康であると言われています。

一昔前は、町中で作った神明さんを皆で曳き、歌を歌いながら町内を練り歩いていたとのこと。

古くからの参加者は「昔より、随分参加者が減ったが、今も残る神明祭りは後世へ伝えていきたい」と目を細めていました。

南谷自治会の新年登山 ～中世の山城へ～



南谷自治会では、毎年、初詣を兼ねて、大將軍山山頂にある神社へ登山を行っています。神社は、昭和60年には地元の方々が材料を背負って運んで立て替えられました。

約30年前からの恒例となっている初詣に、今年は20名の参加者がしめ縄やお供え物を背負い、元気よく登りました。

山頂からの眺望は素晴らしく、東には三津口湾をはじめ大崎下島、大三島方面まで綺麗に見えます。

中世の山城があった大將軍山に、安浦の歴史を辿りながら、皆さんも登ってみてはどうでしょうか。

●お問い合わせ 南谷自治会 大谷 ☎(0823)84-3609

みんな満足!! みんな納得!! 駐車場を整備



「何とか『安浦ええとこ祭り』に間に合ったねえ～!!」

昨年10月10日から数回にわたり、呉広域商工会青年部安浦支部を中心に45名が集まり、空き地の草刈りや重機による整地作業等を行い、約80台収容の駐車場が完成しました。

これは、地域からの要望を受け、身近な公共施設を整備する団体に対し、一定の条件の基に、呉市からの助成金(まち普請)を利用し、実施したものです。

整備前は、草木が生い茂っており、凸凹も目立ち、雨が降れば大きな水溜りができるなど、駐車場としての利用は困難な状況でした。

青年部長の村上忠史さんは、「この駐車場は、町内の中心地に位置しており、地域イベントをはじめとした諸行事を開催するにもとても便利になった」と、笑顔で額に輝く汗を拭っていました。

～遊びの先生現る～

— 主催：@安登“楽”会 —

— 共催：安登地区自治会連合会 —



地域の世代間交流を目的としたイベントが、去る11月1日、安登運動公園で開催されました。

この事業は、「安浦町まちづくり活動事業助成」を活用し、今年から始まった事業で、会場には、射的・ヨーヨー釣り・竹馬にポッコリと昔懐かしい遊び道具が置いてあり、子どもたちが自由に遊び回れるようになっていました。

おじいちゃんが「懐かしいねえ。昔は、よく竹馬に乗って遊んだものだよ」と、背の高い竹馬にヒョイと乗って見せると、おばあちゃんは「ほら、貸してごらん」と、おじゃみを5つも手に取り、まるで魔法でも使っているかのようにとても器用に操りました。

彼らは、嬉しそうに輝く子ども達のまなざしを独占し、優しく教えていました。

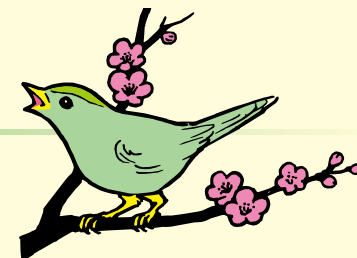
また、呉市消防局東消防署職員の指導のもと、安登地区自治会連合会の防災訓練が行われ、多くの老若男女がバケツリレーなどをしました。

普段、経験できない訓練に、最初はとまどいを見せていましたが、慣れてくると手際よくなっていました。

会代表の岡崎洋子さんは、「人と人の繋がりが、楽しいことを生み出すんだね」と、たくさんの人との交流を喜んでいました。

ふるさと花めぐり

～春を運ぶ安浦の花～



みなさん、安浦町で綺麗な花と言うと、一番に何を思い浮かべられますか？桜、サツキ、梅・・・といった花を思われた方が多いのではないのでしょうか。さて、安浦にはどんな花があるのでしょうか？



写真は、中畑地区のコブシの花(昨年3月20日に上田勝則さんが撮影したものです)

- 梅の里……………内海北の県道『矢野・安浦線』横にある梅林(2月下旬頃)
- コブシの花…中畑地区では、県道『矢野・安浦線』南側の斜面一帯に、真っ白い華やかな花が咲き乱れる(3月中旬～下旬頃)
- 桜……………稚児公園、野呂川ダム公園、三本松公園、グリーンピアせとうちなど(3月下旬～4月上旬頃)
- つつじ・さつき・ふじ
稚児公園では、4月から5月にかけて、少しずつ時期をずらしながら楽しむことができる
- 花菖蒲……………藤木地区の水田に、見事な花を咲かせる(5月頃)

他にも町内では、綺麗な花を楽しめる場所がたくさんあります。私たちの心を ワクワクさせる 華麗で美しい花を追って出かけてみませんか♪

安浦町まちづくり活動事業助成 報告会開催

安浦町まちづくり協議会では、安浦町内を明るく活気づける活動事業を行う団体に対し、経費の一部を助成しました。

今年度は、以下の6団体が助成を受け、事業を行いました。

次の日程で活動報告会を行いますので、皆様お誘い合わせの上、多数ご来場ください。

- 1 日 時 平成22年3月6日(土) 10:00～11:30
- 2 場 所 安浦市民センター 第2会議室(旧役場)

【6団体の紹介(※申込み受付順)】

- ①『安浦のおふくろの味 自慢料理教室～知産知食・地域色・省エネクッキング～』 安浦・自然と環境を育む会
- ②『安浦町身体障害者外出支援』 障害者外出支援ボランティア
- ③『清掃活動 ホテルとのふれあい(ホテル育成環境整備)』 安浦町周辺の環境を守る会
- ④『安登運動公園で楽しく集う(子どもは写生大会、大人は野菜市等で 懐かしい友に逢おう)』 @安登“楽”会
- ⑤『第18回やすうら月の西行祭』 やすうら月の西行祭実行委員会
- ⑥『第25回グリーンピアせとうち旗争奪 安浦グリーンファイターズ杯少年野球大会』 安浦グリーンファイターズ